

第16講 欧米社会の成立と発展(1)

基礎学習

● [] の中に適切な語句や数字を入れて、要点を整理しよう。(解答は解答解説 P.1)

この講の流れ図

| (1)北アメリカの形成とアメリカ独立戦争 | (2)産業革命とイギリス自由貿易体制の確立 |
|--|------------------------------------|
| 1600年 イギリス東インド会社成立 | 1733年 ジョン=ケイの飛び杼 |
| 1607年 ヴァージニア植民地設立 | 1764年頃 ハーグリーブズのジュニー紡績機 |
| 1620年 ピルグリム=ファーザーズ到着 | 1769年 ワットの蒸気機関の改良 |
| 1626年 ニューアムステルダム建設 | アークライトの水力紡績機 |
| 1630年 ボストン建設 | 1779年 クロプトンのミュール紡績機 |
| 1634年 メリーランド植民地設立 | 1785年 カートライトの力織機 |
| 1651年 航海法 | 1801年 大ブリテン及びアイルランド連合王国成立 |
| 1667年 第二次英蘭戦争ブレダの和約でニューアムステルダムがニューヨークに改名 | 1807年 (アメリカ)フルトンの蒸気船と(イギリス)奴隷貿易禁止法 |
| 1681年 ウィリアム=ベンによるペンシルヴェニア植民地設立 | 1811年 ラダイト運動始まる |
| 1682年 フランス領ルイジアナ成立 | 1814年 スティーヴンソンの蒸気機関車発明 |
| 1713年 ユトレヒト条約 | 1815年 穀物法制定 |
| 1732年 ジョージア植民地設立 | 1824年 団結禁止法廃止 |
| 1733年 糖蜜法 | 1825年 ストックトン・ダーリントン間鉄道開通 |
| 1763年 パリ条約 | 1828年 審査法廃止 |
| 1764年 砂糖法 | 1829年 カトリック教徒解放法 |
| 1765年 印紙法 | 1830年 マンチェスター・リヴァプール間の旅客鉄道開通 |
| 1767年 タウンゼント諸法 | 1832年 第一次選挙法改正で産業資本家に参政権 |
| 1773年 茶法 ボストン茶会事件 | 1833年 工場法制定と植民地奴隷制廃止 |
| 1774年 フィラデルフィアで第一回大陸会議 | 1834年 リスト(ドイツ)によるドイツ関税同盟設立 |
| 1775年 レキシントンの戦い | 1838年 人民憲章(チャーティスト運動) |
| 1776年 アメリカ独立宣言 | 1839年 反穀物法同盟結成 |
| 1777年 サラトガの戦い | 1845年 アイルランドでジャガイモ飢饉 |
| 1778年 フランスがイギリスに宣戦 | 1846年 穀物法廃止 |
| 1779年 スペインがイギリスに宣戦 | 1848年 『共産党宣言』・青年アイルランド党の反乱 |
| 1781年 ヨークタウンの戦い | 1849年 航海法廃止(イギリス自由貿易体制の確立) |
| 1783年 パリ条約でアメリカの独立承認 | 1861年 (ロシア)農奴解放令とアメリカ南北戦争勃発 |
| 1783年 ヴェルサイユ条約でスペインがフロリダとミノルカ島を獲得 | 1862年 ビスマルクの首相就任、鉄血政策演説 |
| 1787年 フィラデルフィアで憲法制定会議 | 1864年 ロンドンで第1インターナショナル結成 |
| 1788年 アメリカ合衆国憲法発効 | 1867年 第二次選挙法改正で工業労働者に参政権 |
| 1789年 ワシントンが初代アメリカ大統領に | 1869年 アメリカ横断鉄道開通 |
| | 1871年 ドイツ統一 |
| | 1884年 第3回選挙法改正で農業労働者に選挙権 |
| | 1891年 露仏同盟 |

(1) 北アメリカ植民地とアメリカの独立

①北アメリカ植民地の形成

- 13植民地…北アメリカの大西洋岸にイギリス人が建設した13植民地では、1619年にイギリスの北米最初の植民地である〔①〕で最初の議会が開かれ、自治承認や大学の設立、新聞の発刊など、早くも市民意識の形成が見られた。
- 国教会とカルヴァン派…イギリスのカルヴァン派〔②〕は、メアリ1世のプロテスタントへの弾圧やジェームズ1世による専制政治を嫌い国教会に見切りをつけ、アメリカへの移住を決める者が現れた。しかしカルヴァン派の上層階級はこのままイギリスに残って国教会を内側から改革して国教会そのものをカルヴァン主義に塗りつぶしたいと考えていた。前者を分離派・後者を非分離派と呼ぶ。非分離派はその後、ピューリタン革命を主導していくことになる。
- ピルグリム＝ファーザーズ…ジェームズ1世による絶対主義的な専制政治やイギリス国教会が優勢になる中で、イギリス国教会を批判し国教会から離れた人々が、自由な信仰の地を求めて、1620年に〔③〕に乗って北アメリカに渡りプリマス植民地を建設した。
- 北部…自営農民や自営の商工業者が多く、特に信仰の自由を求めて移住したカルヴァン派〔②〕が多かった。
- 南部…黒人奴隷を利用して、タバコや米を栽培する大農場〔④〕が拡大した。
- タウンミーティング…アメリカに入植したカルヴァン派の人々は、勤労重視・蓄財肯定から、新大陸でも同じように都市をつくり上げ、住民全員が政治に参加して公共的事柄を決定した地方自治制度を持っていた。
- イギリス本国との確執…イギリス本国は自国の商工業を保護するため1651年の航海法に代表される重商主義政策を行った。これは植民地としては産業の発展を抑える働きになったが、七年戦争の終結後は本国の財政赤字を軽減するために植民地への課税の強化をはかった。
- 糖蜜法(1733年)…イギリスの法律で、外国の植民地からアメリカ大陸のイギリス植民地に輸入される糖蜜や砂糖に高関税を課した。イギリス領西インド諸島の砂糖を保護するための法律であったが、イギリス本国政府はこれを厳しく実施しなかったため、大陸植民地はこの糖蜜法を無視して密貿易を行った。
- 砂糖法(1764年)…イギリス本国は関税収入を上げるために関税を上げて、密貿易を取り締まる法律を制定。植民地側の強い反対をひき起こした。
- 印紙法(1765年)…税収のため1765年に13植民地で適用された、あらゆる証書・認可証などに印紙を貼り付けることを義務付けた法律で、印紙法は北米植民地のイギリス軍の費用の一部にあてることを目的としたものである。植民地の住民に多大な負担をかけたため、激しい反発をまねいた。〔⑤〕はその時の反発を反映した言葉である。
- タウンゼンド諸法(1767年)…本国政府の財政収入を増やすため植民地に輸入される鉛・紙・ガラス・茶に輸入税(関税)を課した。
- 〔⑥〕(1773年)…1773年に13植民地に適用された、特権会社の茶の販売を免税とする法律で〔⑥〕法はイギリス東インド会社の財政難を救済するという側面があった。茶法に反対した市民が積み荷の茶を海に投げ捨てた〔⑦〕事件が起きて、本国政府はボストン港を封鎖した。

②アメリカ独立戦争

- 1774年、植民地側は〔⑧〕で大陸会議を開いてイギリス本国に自治の尊重を要求したが、翌年レキシントンとコンコードで武力衝突が起こり、アメリカ独立戦争が始まった。植民地側は〔⑨〕を総司令官に任命して戦い、1776年7月4日、13植民地の代表はフィラデルフィアでアメリカ独立宣言(トマス＝ジェファソンらが起草)を発表した。

アメリカ独立宣言…【前文】

全ての人は平等に造られている。生命・自由・幸福追求の権利は神から与えられた譲ることのできない権利である。その中に生命・自由そして幸福追求が含まれる。(ルソー：天賦人権) いやしくも政府が上記の諸目的に害を及ぼすようになれば、かかる政府を政変し、又は廃止し、新たな政府を設立することは、まさに人民の権利である。(ロック：抵抗権の影響)

- [10]] のコモン=センスは独立を常識であると宣言し、大きな反響を呼んだ。
- アメリカ独立戦争期の国際関係…独立軍は当初苦戦していたがフランスとスペインの参戦、ロシアのエカチェリーナ2世による武装中立同盟(中立国の航行の自由を要求するもので、イギリスは次第に孤立)によって優勢となった。またフランスからは自由主義貴族の [11]] やポーランドからコシューシコなどが、独立軍に義勇兵として参加した。
- エカチェリーナ2世の武装中立同盟…イギリス王ジョージ3世はアメリカ独立戦争が始まると1775年に「海上封鎖令」を出してアメリカとヨーロッパとの貿易を遮断した。アメリカとの貿易を望んだヨーロッパの商船をジョージ3世は拿捕して、アメリカを経済的に孤立化させる政策を行った。エカチェリーナ2世は、中立国はアメリカと自由に貿易する権利があると主張して、1780年武装中立同盟を結成した。これにプロイセン・スウェーデン・デンマーク・ポルトガルが呼応したため、逆にイギリスが国際的に孤立した。
- アメリカ独立戦争の勝利とパリ条約…1781年 [12]] の勝利で独立軍の勝利が決定的となり1783年パリ条約が英米の間に調印され、①アメリカ合衆国の独立が承認され、② [13]] 川以東のルイジアナがアメリカ領となった。
- ヴェルサイユ条約…1783年にヴェルサイユ条約でスペインはイギリスからフロリダとミノルカ島を獲得。

③合衆国憲法の制定

- アメリカ合衆国…独立を宣言した13州とパリ条約でイギリスから獲得したミシシッピ川以東の [14]] は、まだゆるい連合体であったため中央政府にはあまり力はなかった。
- 憲法制定会議…1787年にフィラデルフィアで憲法制定会議が行われ、合衆国憲法がつくられた。
- 連邦派と反連邦派…合衆国憲法の批准(決定)が進められる中で、連邦派は中央政府の権限の強化を望み憲法案を支持した人々で、反連邦派は各州の権限や自治の維持を主張し憲法案に反対した人々。
- アメリカ合衆国憲法…1788年に発効し、共和政であるが各州の自治を大幅に認める人民主権を基礎としているが、他方で連邦主義を採用して中央政府の権限を強化する憲法がアメリカ合衆国憲法である。
- アメリカ合衆国の行政…大統領の政府が行政権を握り、各州から選ばれた連邦議会が立法権を握り、最高裁判所が司法権をもつという形で互いの権力を抑制する規定となっていて、中央政府の権限が強くないように、 [15]] の三権分立の思想を強く取り入れている。1789年、初代大統領に [16]] が就任した。
- ワシントンの政権…この政権には連邦派を率いるハミルトンが財務長官として財務の基礎を固め、反連邦派のジェファソンが外交を担当する國務長官をつとめた。

(2) 産業革命

①なぜ産業革命がイギリスで最初に起こったのか。

- 産業革命以前のイギリス…16世紀、イギリスの貿易で一番の売れ筋商品は [1]] であった。ところがイギリスは国土が狭く、羊を飼うための土地が不足していた。そのため地主 [2]] は牧羊地を確保するため、農民に貸していた農地を強制的に没収し柵で囲い込んでしまう。この一連の動きを第一次 [3]] (第一次エンクロージャー)と呼ぶ。
- [4]] は『ユートピア』の中でこの状況を痛烈に批判するが、農地を追い出された農民は都市に移動し、今度は毛織物工場の所有者が農民を労働者として雇い入れたのだった。この毛織物工場の形態は工場制手工業=[5]] と呼ばれ、資本家と労働者が階級分化し賃金労働者が出

現した。このことから、イギリスでは世界で最初に「資本の本源的蓄積」が行われ、古い封建社会から早い段階で資本主義社会へと移行したのだった。

②世界最初の産業革命

- 世界の商業覇権…イギリスは18世紀に入ると一層商工業が発達し、豊かな投資先を求める資本が蓄積されていた。またイギリスは17世紀にオランダ、18世紀にフランスを抑えて海外市場を獲得した。
- 国内の経済的発展…18世紀の後半の産業革命期に急増する人口増加に対処すべく、大地主は中小農民の土地や村の共有地を合わせて穀物生産のための大規模な農地をつくった。このことを**第2次囲い込み**(第2次エンクロージャー)と呼ぶ。さらに、この土地を優れた農業技術をもつ農業資本家に貸し出して経営させた。これを**農業革命**と呼ぶ。

POINT

囲い込みの変化

| | 第1次囲い込み(エンクロージャー) | 第2次囲い込み(エンクロージャー) |
|------|----------------------------|----------------------------------|
| 時期 | テューダー朝 | 18世紀後半～19世紀前半 |
| 目的 | 牧羊 | 穀物増産 |
| 議会状況 | 議会派は禁止しようとした | 議会が推進 |
| 意義 | 農民が労働者となり資本主義化が進んだ | 農業効率を高めるため技術革新を生みだし産業革命の起爆剤となった。 |
| その他 | トマス＝モア『ユートピア』 “羊が人間を喰う” | 1815年の穀物法による自国農産物の保護 |

- 18世紀は急激な人口増加の時代…人口増加に対応するため穀物増産が必要だったことで、まず先んじて**農業革命**が起きた。この農業革命では穀物増産のために**農作業用の鋤や輸送用の車輪**など大量の鉄が必要とされた。またイギリスの土地は湿気が多く、**土を掘り返すための強力な農具**が必要だったという環境面に由来する需要にも伴って、さらに丈夫な**鉄の生産**が行われるようになった。しかもイギリスが幸運だったのは、良質な石炭が大量に地中にあつたため容易に鉄生産が可能となったことだった。そして**鉄の大量生産には更なる動力源が必要**となってくる。この動きの中、イギリスは世界で最初に産業革命を経験した。

③産業革命

- 最初の蒸気機関…1712年ニューコメンは、鉱山の地下水をくみ上げるために蒸気機関を利用する排水用機関を発明してロンドンで披露した。そしてワットは、1769年にこれを改良し、蒸気の熱による圧縮によってピストンを上げ、蒸気を冷やすことで真空を生み出し、ピストンを押し下げて生まれる動力を歯車に伝える蒸気機関を発明した。この蒸気機関はさっそく水力紡績機にも応用された。
- 綿工業の需要の高まり…17世紀末までイギリスは、インドからの綿花と綿布の輸入や、北米のプランテーションからの綿花の輸入が必要不可欠であった。ところが綿工業分野において、産業革命が本格化すると綿製品を大量生産することが可能となり、イギリスは18世紀後半には逆に綿製品を大量に輸出するようになった。これまでインドから輸入した綿布は需要がなくなり、インドの綿布輸出産業は大打撃を受けた。
- 綿工業分野における機械の発明…〔6〕は**飛び杼**を発明すると、綿織物の需要が増えて綿糸が必要となり、〔7〕の**ジェニー紡績機**と**アークライトの水力紡績機**、そして〔8〕の**ミュール紡績機**が次々と開発され綿糸の大量生産が可能になった。そこで織物機の改良も求められ〔9〕は**力織機**を発明。ワットによって蒸気機関が改良されると、その技術が紡績機と織物機に応用され綿布の生産効率をさらに高めた。

④産業革命の普及

- 産業資本家による大規模な機械制工業…綿工業の発展から資本家は、さらに大規模な工業化に乗り出した。ダ

ービーはコークス製鉄法を発明しイギリスの増大する需要を満たした。このようにして大規模な工業化が発達すると、交通機関の発達をうながした。これまでの水運、運河に代わって鉄道網が発達した。

- 蒸気機関による鉄道網の発達…「イギリス鉄道の父」と呼ばれた [10] は、これまでの蒸気機関を改良させて移動式の蒸気機関車を考案した。重いものを動かすために相当な馬力が必要だったが、スティーヴンソンは更に高圧の蒸気機関を開発することに成功した。この蒸気機関車はすぐに実用化され、1825年にストックトン・ダーリントン間で旅客鉄道として運用された。これは世界で最初の鉄道の開業であった。
- 蒸気船の発達…1807年アメリカの [11] は蒸気船を開発し、これによって交通革命が起こり世界中の貿易・産業・文化交流を可能にさせた。
- 産業革命の結果…イギリスは名実ともに「[12]」と呼ばれるようになった。この言葉は、世界で最初に産業革命を達成したイギリスが、世界各地から原材料を輸入し、これを加工して製造品を世界中に輸出して、世界市場を独占的に支配した状況となったことを指す。

⑤資本主義体制の確立と社会問題

- 資本主義体制の確立…産業革命を通して、イギリスは農業中心の社会から工業中心の社会に移行した。これを産業社会と呼ぶが、大規模な機械制工場ができると安価に大量生産が可能となるため、これまでの家内工業や手工業は没落した。そして、大工場を経営する産業資本家は、地位を高めるようになった。

POINT

産業革命以前以後の工業形態の変遷

| 時期 | 産業革命以前 | | 産業革命以後 |
|----|---|---|-----------------------------|
| | 問屋制 | 工場制手工業 | 機械制工場 |
| 内容 | 商人が職人や農民に原材料・用具を前貸して自宅で加工させて、製品を独占的に買い取って販売する制度 | 都市の資本家が工場に労働者を集め、分業の形で手工業により商品を製造する生産方式 | 人力や動物の力の代わりに、機械を使用して生産を行う工場 |

- 工業都市の出現…産業革命は人々の生活様式を激変させた。特に都市では多くの賃金労働者があふれ、都市へ人口が集中するようになった。マンチェスターは綿工業で、リヴァプールは貿易、そしてバーミンガムは製鉄業とそれぞれ特色を持った工業都市が出現した。
- 労働問題・社会問題…労働者は規律正しく働くことを求められたが、長時間労働や低賃金を強制された。また、女性や子供も工場で働くことを強く求められるようになり、労働者と資本家の関係は悪化した。労働者階級は労働組合を結成するようになる。そうした中で1811年から1817年ごろまで、機械打ちこわし運動 ([13]) が頻繁に起こるようになった。

⑥19世紀の社会主義者・無政府主義者

- ロバート＝オーウェン(英)…人道的社会主義者で紡績工場主。労働者の労働環境改善・労働組合の育成に努力し、1833年の [14] 制定にも尽力した。[14] によって、年少者の労働時間が制限されるようになった。
- サン＝シモン(仏)…アメリカ独立戦争に義勇軍として参加。未来の産業体制は、旧支配者が消滅し能力により指導する管理者が登場するとした。
- フーリエ(仏)…協同組合的理想社会ファランジュの実現を目指した。
- ルイ＝ブラン(仏)…二月革命の臨時政府に参加。国立作業場の設立に関与。一時イギリスに亡命。1871年のパリ＝コミューンには批判的だった。
- プルードン(仏)…「財産は窃盗だ」として私有財産を否定した無政府主義者。共産主義も批判。

バクーニン(露)…無政府主義者。1868年ロンドンで第1インターナショナルに参加するがマルクスと対立後に除名。

[15] (独)…科学的社会主義を主張, ロンドンで第1インターナショナルを指導。『共産党宣言』『資本論』で史的唯物論・剰余価値学説を展開。その思想は [15] 主義とよばれ, 以後の社会主義運動に影響を与えた。

[16] (独)…マルクスの共同研究者。マルクスの死後著作を整理・出版。

ラサール(独)…マルクスとも交流。全ドイツ労働者協会を創設。会長として普通選挙の実現と国庫による生産協同組合の実現を目指す。マルクスらと対立。

ベーベル(独)…ラサールに対抗して社会民主労働者党設立。北ドイツ連邦11議会, ドイツ帝国議会議員を務める。マルクスやエンゲルスと交流。

ベルンシュタイン(独)…修正主義論争につながる「社会主義の諸問題」と題する論文を発表し, マルクス主義を批判。

⑦各国の産業革命

○英の圧倒的優位への対抗という共通点。

- ・英の機械輸出禁止令(1774~1843)…一部解禁(1825)・廃止(1843)。
- ・各国政府の指導的役割が強大…資金援助・保護関税→はやくから機械・鉄道など重工業部門が発達。

○アメリカ合衆国…第一次産業革命と第二次産業革命がある。

- ・**第一次産業革命**は, 1781年, 工業生産やその関係において大きな変化を引き起こし, 伝統職人から陶芸工に至るまで影響を与えた。1807年にはフルトンが蒸気船を発明するなど, イギリスに次いで工業化が始まった。
- ・**第二次産業革命**は, 米英戦争後の経済的自立を背景に, 西部開拓, 移民の増加, 豊富な資源を背景に木綿工業中心に始まった。1865年の [17] 終結による国内市場統一後には, 大陸横断鉄道の建設や労働力不足による農工業の機械化の促進など, 重工業が進展した。

○フランス(1830年代)…1830年代の七月王政の時期に始まり, 1848年の二月革命の混乱を経て第二共和政の時期に進行し, [18] による第二帝政の60年代に完成した。

- ・リヨンの絹織物工業などが中心。
- ・フランス革命により封建制が廃止されて資本主義への道が開かれたが, 小農経営の残存によりフランス全体が農民主体の国民経済だったため工業化は停滞した。

○ドイツ…第一次産業革命と第二次産業革命がある。

- ・**第一次産業革命**は, 1834年のドイツ関税同盟発足による国内市場の統一後にライン地方から始まり, 1850年代に本格化した。
- ・**第二次産業革命**では, プロイセン=フランス戦争の勝利によってフランスから獲得した, 鉾産資源が豊富な [19] 地方や賠償金をもとに工業化が進展。1871年のドイツ統一後には保護政策を背景に重工業が発展し, 19世紀末にはイギリスの工業生産量を抜いた。

○ロシア…**農奴解放令**(1861)によって社会の近代化を図り, 先進国の技術を取り入れて上からの産業革命を進め, 1890年代に工業化が進んだ。

- ・専制政治・資本不足・農民解放の不徹底…発達は緩慢。
- ・**露仏同盟**(1891)によるフランスからの外国資本導入と保護政策を背景に大都市中心に重工業が躍進し, シベリア鉄道を建設した。

○日本(1870年代)…明治維新(1868)後→外国技術導入・保護政策

- ・**日清戦争**(1894~95)の賠償金等により本格的展開(軽工業中心)。
- ・ [20] 製鉄所操業開始(1901)以後重工業発達。

>>> 確 認 問 題 <<<

● 次の問いに答えよ。または、()にあてはまる語句を書け。

- ① イギリスの最初の北米植民地を何というか。 []

- ② 北アメリカ植民地の南部で拡大した黒人奴隷を利用した大農場を何というか。 []

- ③ イギリス本国が課した印紙法は北アメリカ植民地の激しい反発を招いたが、その際に主張された言葉を何というか。 []

- ④ 13植民地に適用された、特権会社の茶の販売を免税とする1773年に制定された法律を何というか。 []

- ⑤ 1774年に植民地側の大陸会議が開かれた場所はどこか。 []

- ⑥ アメリカ独立戦争のときの植民地側の総司令官は誰か。 []

- ⑦ 植民地の独立を後押しした『コモン=センス』を発表した人物は誰か。 []

- ⑧ 独立軍の勝利が決定的となった1781年の戦いは何か。 []

- ⑨ アメリカ合衆国では、中央政府の権限が強くなりすぎないように、()が唱えた三権分立の思想が取り入れられた。 []

- ⑩ 産業革命の発端となった飛び杼を発明した人物は誰か。 []

- ⑪ ジェニー紡績機を発明した人物は誰か。 []

- ⑫ ミュール紡績機を発明した人物は誰か。 []

- ⑬ 力織機を発明した人物は誰か。 []

- ⑭ 1814年に蒸気機関車を発明した人物は誰か。 []

- ⑮ 1807年に蒸気船を発明した人物は誰か。 []

- ⑯ 『ユートピア』で第1次囲い込みを批判した人物は誰か。 []

- ⑰ 資本家と労働者の関係の悪化から発展した機械打ちこわし運動のことを何というか。 []

- ⑱ イギリスで年少者の労働時間を制限する法律が制定されたが、これを何というか。 []

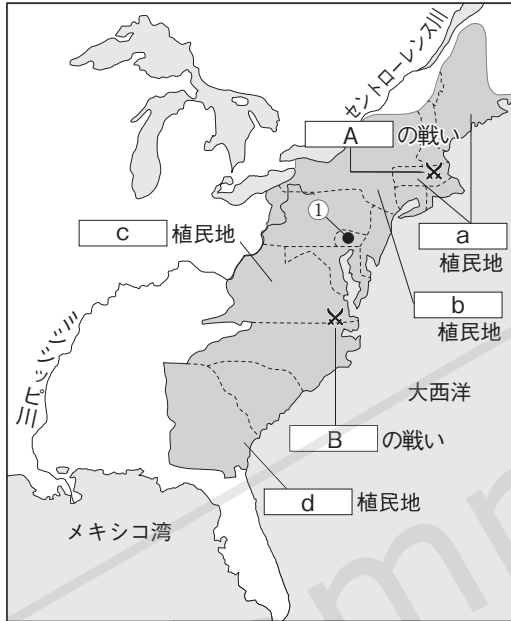
- ⑲ ドイツの産業革命は、フランスからの()地方と賠償金の獲得によって発展した。 []

- ⑳ 日本の産業革命は、日清戦争の賠償金などによって発展し、1901年には()製鉄所が操業を開始した。 []

基本問題

1 次の地図中の a～d はイギリスが最初に設立した植民地、ピルグリム＝ファーザーズなどが開拓した植民地、オランダから奪取した植民地、13番目に設立した植民地を表す。a～d にあてはまる植民地名を書け。また、A・B にあてはまる戦いの名称、① にあてはまる独立宣言が発表された都市名を書け。

▼イギリスが建設した13植民地～アメリカ独立戦争



- 1
- a 植民地
- b 植民地
- c 植民地
- d 植民地
- A の戦い
- B の戦い
- ① _____

2 次の地図中の①～⑥にあてはまる都市名を書け。なお①—②、③—④間の黒線は鉄道の開通を表す。

▼イギリスの産業革命



- 2
- ① _____
- ② _____
- ③ _____
- ④ _____
- ⑤ _____
- ⑥ _____

演習問題

1 アメリカ独立革命 次の文章を読み A ～ J にあてはまる語句を入れ、以下の設問に答えよ。

1607年、イギリスは北米最初の植民地 A を建設すると、北アメリカ東部に13の植民地を形成した。その後、英仏が北米で激しい植民地抗争を展開し、七年戦争後に結ばれた(a)パリ条約によって、イギリスの勝利が確定した。これ以降、イギリス本国は北米での重商主義政策を強化し、1765年に B が発布されると、植民地側は“代表なくして課税なし”と猛抗議した。1773年には C が制定されたが、これを機に D 事件が起こり、植民地側と英本国の対立が激化した。

1775年、 E の戦いやコンコルドの戦いによってアメリカ独立戦争が始まると、植民地側は第2回目の F を開催し、ワシントンを経司令官に任命した。植民地側では(b)独立支持の機運が次第に高まり、1776年には(c)独立宣言が発表された。植民地側は当初苦戦したが、駐仏大使 G のヨーロッパ遊説や、フランスなどが植民地側に参戦した。また、ロシアのエカチェリーナ2世は H を結成し、(d)多くの義勇軍も植民地側に参戦した。1781年、 I の戦いで植民地側が勝利すると、1783年の J 条約によって(e)独立戦争は終結した。

- (1) 下線部(a)でイギリスが獲得した地域として、正しいものを選び。

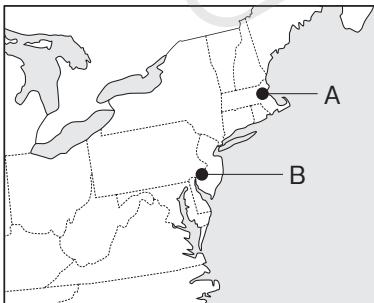
| | |
|--------|------------------|
| ア フロリダ | イ ミシシッピ川以西のルイジアナ |
| ウ カナダ | エ ジブラルタル |
- (2) 下線部(b)について、独立機運を高めた『コモン＝センス』の著者は誰か。

| | |
|-----------|--------------|
| ア トマス＝ペイン | イ トマス＝ジェファソン |
| ウ ハミルトン | エ コシューシコ |
- (3) 下線部(c)について、独立宣言に最も思想的な影響を与えた、イギリスの思想家は誰か。

| | | | |
|-------|-----------|-------|-------|
| ア ホブズ | イ モンテスキュー | ウ ルソー | エ ロック |
|-------|-----------|-------|-------|
- (4) 下線部(d)に関連して、義勇軍として植民地側に参戦したフランス自由主義貴族の名前を記せ。
- (5) 下線部(e)に関連して、独立戦争後のアメリカについての問に答えよ。

| | |
|---|--|
| ① | |
| ② | |

| | |
|-----|--|
| A | |
| B | |
| C | |
| D | |
| E | |
| F | |
| G | |
| H | |
| I | |
| J | |
| (1) | |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |
| (5) | |
| ① | |
| ② | |



- | | |
|---|------------|
| ア | フィラデルフィア－A |
| イ | フィラデルフィア－B |
| ウ | プリマス－A |
| エ | プリマス－B |

- ② アメリカ合衆国憲法の特徴として、誤っているものを選び。

| | |
|---|-------------------------------------|
| ア | 人民主権を基礎とした共和政を採用した。 |
| イ | 各州に大幅な自治権を付与し、連邦政府の権限を弱めた州権主義を採用した。 |
| ウ | 中央政府が強くなりすぎぬよう、三権分立の原則を定めた。 |
| エ | 政治と宗教を分離し、軍隊に対する文民統制を行う条項を明記した。 |

2 産業革命 次の文章を読み [A]～[G] にあてはまる語句を入れ、以下の設問に 2

答えよ。

イギリスでは、18世紀後半に^(a)産業革命が起こった。この要因として、重商主義やマニュファクチュアが発達し豊富な資本の蓄積があったこと、フランスとの植民地抗争の勝利によって広大な市場を獲得したことがある。また、18世紀以降、イギリスでは [A] 農法の普及によって農業生産が拡大して農業革命が起こると、議会承認のもとで [B] 増産のために第2次囲い込みが進展し、土地を失った多くの農民が安価な労働力となった。このような状況を背景に、イギリスでは産業革命が起こる条件が整った。

工場制手工業(マニュファクチュア)から工場制機械工業への移行は、[C] 工業から始まった。(1)の発明した飛び杼(飛び梭)は、織布生産を倍増させた。この結果、綿糸が不足すると、(2)が [D] 紡績機を発明し、ついで(3)が [E] 紡績機を発明した。紡績機械は、(4)が [D] 紡績機と [E] 紡績機の欠点を解消して [F] 紡績機を発明し、ほぼ完成した。これにともない、織布生産では(5)が [G] を発明して織布の生産能力もはねあがった。また、アメリカでは(6)が綿繰り機を発明し、綿花の処理能力は大幅に向上した。

このような^(b)機械工業の発展に伴い、動力面では人力から水力、そして蒸気機関へと移行した。蒸気機関は、18世紀前半に(7)が発明したが、当初は大型で非効率であった。これを(8)が改良して実用化したことで、動力革命が起こった。また、機械工業も発展し、(9)父子がコークス製鉄法を発明すると、良質な鉄の大量生産が可能になった。蒸気機関や機械工業の発展は交通革命を呼んだ。アメリカの(10)は外輪式の蒸気船を発明、1819年にはサヴァンナ号が初めて大西洋横断に成功した。一方、トレヴィシックによって発明された蒸気機関車は、当初馬力も弱かったが、(11)によって改良され、1830年には^(c)営業運転がはじまった。

(1) 文章中の空欄(1)～(11)にあてはまる用語を語群から選べ。

- あ ニューコメン い アークライト う ハーグリーブズ
 え ホイットニー お クロンプトン か フルトン
 き スティーヴンソン く ジョン=ケイ け ワット
 こ カートライト さ ダービー

(2) 下線部(a)の影響について述べた文として、誤っているものを選べ。

- ア 女性や子供が工場や鉱山で働くようになった。
 イ 労働力が不足し、労働者の賃金が上昇した。
 ウ 労働者は不衛生な生活環境の下で、長時間労働を強いられた。
 エ 機械制工場の出現で、家内工業や手工業が没落した。

(3) 下線部(b)や製鉄業で繁栄した、イングランド中部の工業都市の名称を記せ。

(4) 下線部(c)に関連して、1830年に蒸気機関車の営業運転が行われた2つの都市の名称と、その位置の組合せとして正しいものを選べ。



- ア A-ストックトン B-ダーリントン
 イ A-ダーリントン B-ストックトン
 ウ A-マンチェスター B-リヴァプール
 エ A-リヴァプール B-マンチェスター

| | |
|-----|----|
| A | |
| B | |
| C | |
| D | |
| E | |
| F | |
| G | |
| (1) | 1 |
| | 2 |
| | 3 |
| | 4 |
| | 5 |
| | 6 |
| | 7 |
| | 8 |
| | 9 |
| | 10 |
| | 11 |
| (2) | |
| (3) | |
| (4) | |